

治安維持法国賠同盟沖縄県本部ニュース



2022年1月 沖縄県本部

(沖縄県版)

新年、あけましておめでとうございます。

今年、沖縄は節目の「復帰50年」をむかえました。自公政権にたちむかう県民の闘いを大きく広げる年です。多くの課題がありますが、団結して頑張ってまいりましょう。

辺野古新基地建設やめよ、戦没者の遺骨が眠る南部の土砂を埋め立てに使うな！

12月3日に知事が「辺野古設計変更不承認」をしたあと、防衛相が国交省に不服審査請求をしました。なりふりかまわず基地建設を強行しています。一方で闘いは全国的に広がりを見せています。

「遺骨土砂を使うな」という自治体決議は12月21日時点で県内外で157自治体に。奈良と京都の県議会でも決議されました。

1月16日告示の名護、南城の市長選をはじめ、9月の県知事選挙など今年の一連の選挙戦に勝利しよう！

国賠同盟の多くの会員が12月23日の「名護市長選・岸本ようへい総決起大会」に参加しました。集会の後、村山会長と大城事務局長が、本部から届いた「必勝・激」を稲嶺進後援会長（元名護市長）にお渡ししました。1月の市長選、全力で支援、勝利しよう。

「我が青春つきるとも一伊藤千代子の生涯」の上映運動の成功を！

12月には北部、中部、宮古、八重山の実行委員会づくりをすすめながら、下旬には県議団、那覇、豊見城の市議団を訪問、チケット普及の協力要請をしました。上映債権は目標を突破して7口に到達しています。4月からは上映がはじまります。引き続きチケット普及をすすめましょう。

第10回実行委員会は1月22日（土）の予定です。

今年こそ、国賠同盟を強く大きくしましょう。元高教組委員長の上原源栄さん（那覇市・松川）が同盟に入会しました。賛助会員の皆さんにも入会をよびかけましょう。

*同盟の会費の納入もよろしくお願いします。

*1月の定例会は20日（木）午後2時、空手会館です。
会員のみなさんのご参加を呼びかけます。